

日本教育メディア学会
学 会 通 信 第 23 号

学会ホームページ [URL://www.soc.nacsis.ac.jp/jaems/](http://www.soc.nacsis.ac.jp/jaems/)
 2001年9月20日発行

事務局
 〒184-8501
 東京都小金井市豊井町4-1-1
 東京学芸大学教育学研究室内
 電話:042-329-7344
 E-mail:shijaems@u-gakugei.ac.jp

日本教育メディア学会第8回年次大会
 - 2001年(平成13年)10月6日(土) 7日(日) -
 大分県立芸術文化短期大学
 大分県大分市上野丘東1-11

大会日程

	10月6日(土)	10月7日(日)	
9:00~	受付	受付	9:00~
10:00 ~12:00	自由研究発表 /ポスターセッション	自由研究発表 /ワークショップ	9:30 ~12:00
12:00 ~12:50	昼食・各種委員会	昼食	12:00 ~12:50
12:50 ~14:50	課題研究1 「デジタル化によって 教育放送は変わるか」 課題研究2 「教育におけるバーチャル経験 と体験」	総会	12:50 ~13:20
		シンポジウム2 「IT革命社会における 学校教育」	13:20 ~14:50
15:00 ~17:20	シンポジウム1 「メディアの影響と 青少年の教育」(公開)	課題研究3 「メディアリテラシーの 意味と可能性」 課題研究4 「インターネットによる 遠隔教育の現状と課題」	15:00 ~
	移動(ジャンボタクシー)	閉会式	
18:30 ~	懇親会(小田急センチュリーホテル)		

大会実行委員会事務局

〒870-0833
 大分県大分市上野丘東1-11 大分県立芸術文化短期大学内
 日本教育メディア学会第8回大会実行委員会事務局
 電話:097-545-4703(三宅直通 Tel/Fax)、097-545-9405(メディア演習室 Tel/Fax)

日本教育メディア学会第8回年次大会プログラム

第1日 10月6日 午前

10:00~12:00

自由研究A (201教室、人文棟2階)

司会者 木原 俊行 (大阪市立大学)
佐賀 啓男 (メディア教育開発センター)

1AA-1 10:00	Webを活用した放送教育指導者養成プログラムの開発と運用 木原 俊行 大阪市立大学 掘田 龍也 静岡大学 箕輪 貴 日本放送協会 富永 慎一 NHK エンタープライズ 21 鶴崎 真紀子 日本放送教育協会
1AA-2 10:30	「宝さがしテスト」による Web サイトユーザビリティの比較研究 坂本 英祐 東北学院大学大学院 鈴木 克明 岩手県立大学
1AA-3 11:00	Web ユーザビリティが子どもの学習に及ぼす影響に関する基礎的研究 中村 光伸 東京学芸大学 篠原 文陽児 東京学芸大学
1AA-4 11:30	近世芸術に関するサイト形式とそのアクセス評価 佐賀 啓男 メディア教育開発センター ダーリング・ブルース 九州保健福祉大学

自由研究B (202教室、人文棟2階)

司会者 大隅 紀和 (京都教育大学)
生田 孝至 (新潟大学)

1AB-1 10:00	ディスプレイ型ポートフォリオの制作活動と作品事例の検討(1) - 主として学生と現職教師のポートフォリオ作品事例から - 大隅 紀和 京都教育大学
1AB-2 10:30	ディスプレイ型ポートフォリオの制作活動と作品事例の検討(2) 浅井 和行 京都教育大学 大隅 紀和 京都教育大学
1AB-3 11:00	「総合的な学習」カリキュラム開発におけるデジタルポートフォリオの活用 後藤 康志 新津市立小合東小学校 生田 孝至 新潟大学

自由研究C (203教室、人文棟2階)

司会者 浦野 弘 (秋田大学)
村野井 均 (福井大学)

1AC-1 10:00	映像教材の構造に着目した分析的視聴方法の研究開発 キーワード・ショット抽出にもとづく構造図の比較分析 浦野 弘 秋田大学 南部 昌敏 上越教育大学
1AC-2 10:30	携帯メディア利用の現状にみる青少年の生活実態と教育的対応に関する研究 福井 敏博 子どものメディア文化研究会 ・ 埼玉県新座市立石神小学校
1AC-3 1:00	「青少年の時間帯」導入による暴力的映像の変化 村野井 均 福井大学
1AC-4 1:30	テレビアニメ番組が視聴者に与える影響 - 社会的規範と視聴体験との関係から - 三宅 正太郎 大分県立芸術文化短期大学

自由研究D (207教室、人文棟2階)

司会者 市川 昌 (江戸川大学)
大西 誠 (愛知淑徳大学)

1AD-1 10:00	大学における映像コンテンツ制作演習 - その実践的プログラムの構築と課題 - 伊藤 敏朗 東京情報大学
1AD-2 10:30	大学における文化記号論としての映画教育法 市川 昌 江戸川大学

1AD-3 11:00	NHK一般番組の専門的性情と教育利用についての一考察 吉江 森男 筑波大学
1AD-4 11:30	学校放送番組の変遷～歴代部長インタビューから(昭和61年～平成10年度)～ 大西 誠 愛知淑徳大学

自由研究E(101教室、人文棟1階)

司会者 赤堀 正宜 (桐蔭横浜大学)
宇佐美 昇三 (駒沢女子大学)

1AE-1 10:00	テュター調査に見るペルー遠隔中学校 赤堀 正宜 桐蔭横浜大学 宇佐美 昇三 駒沢女子大学 久保田 賢一 関西大学 アルベルト パラシオス 桐蔭横浜大学 角替弘規 桐蔭横浜大学
1AE-2 10:30	ペルー遠隔中学校におけるビデオの教育効果測定デザイン 宇佐美 昇三 駒沢女子大学 赤堀 正宜 桐蔭横浜大学 久保田 賢一 関西大学 アルベルト パラシオス 桐蔭横浜大学 角替 弘規 桐蔭横浜大学
1AE-3 11:00	ペルー遠隔中学校をとりまく教育環境とその問題点 久保田 賢一 関西大学 赤堀 正宜 桐蔭横浜大学 角替 弘規 桐蔭横浜大学 宇佐美 昇三 駒沢女子大学
1AE-4 11:30	日本と中国の子どものメディアに対する態度の比較研究 生田 孝至 新潟大学 呉 鵬沢 新潟大学

第1日 10月6日 午前

10:00～12:00

ポスターセッション(205教室、人文棟2階)

1AP-1 10:00	テレビ暴力・ポルノグラフィ・テレビゲームによる第三者効果の研究 和田 正人 東京学芸大学
1AP-2 10:00	「情報モラル育成プログラム」に関する研究・メッセージの構成と適切なメディア選択・ 丸尾 陽二 東京学芸大学・第五商業高等学校 篠原 文陽児 東京学芸大学

昼食

ミニ・コンサート(1階ロビー)

大分県立芸術文化短期大学音楽科専攻科生(有志)

各種委員会(会場は当日ご案内いたします)

展示会

1階ロビー、2回ホワイエ、206号教室にて開催中

第1日 10月6日 午後

12:50～14:50

課題研究1 「デジタル化によって教育放送は変わるか」

(101教室、人文棟1階)

コーディネータ 市川 昌 (江戸川大学)

1PK1-1	デジタル化による教育放送論の位相変換 市川 昌 江戸川大学
1PK1-2	学校におけるメディア利用の新展開～50年を迎えたNHK学校放送利用状況調査から～ 小平 さち子 NHK放送研究部 高橋 佳恵 NHK放送研究部
1PK1-3	放送教育にかかわる論争史からの考察 秋山 隆志郎 国学院大学

1PK1-4	1980年代と2000年代の小学校理科番組の比較研究 佐野 博彦 茨城大学 秋山 隆志郎 国学院大学
1PK1-5	学校放送番組のデジタル教材化とカリキュラム開発 箕輪 貴 日本放送協会
1PK1-6	総合的な学習の支援のための教育放送への期待 村川 雅弘 鳴門教育大学

**課題研究2 「教育におけるバーチャル経験と体験」
(大講義室、人文棟1階)**

コーディネータ 中野 照海 (国際基督教大学)

1PK2-1	視聴覚教育の新たな展望 中野 照海 国際基督教大学
1PK2-2	教育番組制作とバーチャルリアリティ技術の利用 青木 繁 日本放送協会
1PK2-3	メンタルモデルからみたバーチャル情報と体験学習の相補性 菊江 賢治 日本放送協会
1PK2-4	バーチャル体験と実体験のアフォーダンス・バーチャル体験の教育的意義と限界・ 下 孝一 湘北短期大学

第1日 10月6日 午後

15:00~17:30

**シンポジウム1 「メディアの影響と青少年の教育」(公開)
(大講義室、人文棟1階)**

コーディネータ 三宅 正太郎 (大分県立芸術文化短期大学)
司 会 吉川 喬 (大分県立芸術文化短期大学)
登 壇 者

1PP1-0	課題設定の趣旨(仮題) 三宅 正太郎 大分県立芸術文化短期大学
1PP1-1	学校と放送局が協力したメディアリテラシー 村野井 均 福井大学
1PP1-2	悪影響を促進する要因・抑制する要因 佐々木 輝美 獨協大学
1PP1-3	メディアの「送り手」側から 加納 民雄 NHK大分放送局
1PP1-4	市民・母親の立場から(仮題) 立花 旦子 大分県教育委員会・弁護士

懇親会(小田急センチュリーホテル)

18:30~20:00

ミニ・コンサート

特別出演 大島栄子(大分県立芸術文化短期大学)

第2日 10月7日 午前

9:30~12:00

自由研究F(201教室、人文棟2階)

司会者 山下 修一 (千葉大学)
堀田 博史 (園田学園女子大学)

2AF-1 9:30	主体的な調べ学習から捉える情報教育の基礎・基本に関する実践的研究-課題選択と基礎的・基本的な能力- 宮武 英憲 藤沢市立湘洋中学校 篠原 文陽児 東京学芸大学
2AF-2 10:00	Breathing Earth 開発の視点から見た教材開発 山下 修一 千葉大学

2AF-3 10:30	マルチメディア導入による実践的コミュニケーション能力の育成・理科系高校生のために総合的・有機的な英語授業への改善・ 井口 実千代 東京工業大学工学部附属工業高等学校 篠原 文陽児 東京学芸大学
2AF-4 11:00	マルチメディア・ナビゲーションが知識構造の変容に及ぼす効果に関する研究 吉田 広毅 国際基督教大学
2AF-5 11:30	保育活動におけるメディア環境の研究 堀田 博史 園田学園女子大学

自由研究G (202教室、人文棟2階)

司会者 芝崎 順司 (メディア教育開発センター)
川本 佳代 (広島市立大学)

1AG-1 9:30	ユネスコアジア・太平洋地域ICT研修モジュールの開発と実践及び評価 篠原 文陽児 東京学芸大学
1AG-2 10:00	看護教育におけるマルチメディア教材の開発 芝崎 順司 メディア教育開発センター
1AG-3 10:30	大学教育における多人数参加型討論の有効性に関する研究 川本 佳代 広島市立大学 橋 啓八郎 広島市立大学
1AG-4 11:00	映像・画像利用学習指導の諸工夫 大庭 茂美 九州女子大学

自由研究H (203教室、人文棟2階)

司会者 新城 岩夫 (名古屋学院大学)
富永 由美子 (東京学芸大学)

2AH-1 9:30	大学英語教育における構成主義の視点に立った授業設計の考察 新城 岩夫 名古屋学院大学 沖山 京古 名古屋学院大学大学院
2AH-2 10:00	CALL ラボ利用の自学自習型英語教育におけるコラボレーションの役割 沖山 京古 名古屋学院大学大学院 町田 隆哉 名古屋学院大学名誉教授 新城 岩夫 名古屋学院大学
2AH-3 10:30	社会人の英語学習への e-Learning の導入と Goal-Based Scenario の応用 岡田 正弘 名古屋学院大学大学院
2AH-4 11:00	Research and Development of Guidelines for Media Selection in English Education as Foreign Language in Vietnam Tran Thi Hong Van 東京学芸大学 篠原 文陽児 東京学芸大学
2AH-5 11:30	マルチメディアを使ったプロトタイプ教材「敬語」の有効性 富永 由美子 東京学芸大学

自由研究I (207教室、人文棟2階)

司会者 関根 註明 (桐蔭横浜大学)
凍田 和美 (大分県立芸術文化短期大学)

2AI-1 9:30	千葉県鎌ヶ谷市の教育情報通信ネットワークの現状と課題・コンピュータ研修の全教職員義務化・ 福田 浩 鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校 篠原 文陽児 東京学芸大学
2AI-2 10:00	松戸市における情報化に対応した学校の基盤整備に関する基礎的研究(2) 松野 成孝 松戸市教育委員会 篠原 文陽児 東京学芸大学
2AI-3 10:30	大学における基礎情報教育について 関根 註明 桐蔭横浜大学工学部
2AI-4 11:00	情報教育のための統合支援環境 凍田 和美 大分県立芸術文化短期大学 渡辺 律子 大分県立芸術文化短期大学 中島 順美 大分交通(株)情報通信営業部
2AI-5 11:30	我が町に根づくインディジェナスな良さを自分で語れる児童を育てるインターネット活用 野崎 肇子 松戸市立馬橋小学校 松野 成孝 松戸市教育委員会 篠原 文陽児 東京学芸大学

自由研究J (101教室、人文棟1階)

司会者 久保田 賢一 (関西大学)
篠原 文陽児 (東京学芸大学)

2AJ-1 9:30	映像クリップを用いた社会科の授業設計に関する事例研究 亀井 美穂子 関西大学大学院 横田 政美 NHK エデュケーショナル 水越 敏行 関西大学
2AJ-2 10:10	放送番組と連動した動画クリップ視聴の実証的研究 - NHK 学校放送番組「おこめ」を素材として - 中橋 雄 関西大学大学院 寺嶋 浩介 関西大学大学院 高橋 剛 関西大学大学院 出口 尚子 関西大学大学院 水越 敏行 関西大学 宇治橋 祐之 NHK エデュケーショナル 菊江 賢治 日本放送協会
2AJ-3 10:30	学校放送番組と連動した学校間交流コミュニティの検討 稲垣 忠 関西大学大学院 久保田 賢一 関西大学総合情報学部 宇治橋 祐之 NHK エデュケーショナル 黒上 晴夫 金沢大学 土井 大輔 関西大学大学院
2AJ-4 11:00	ふるさとを大切に思う心を涵養する教授学習モデルの開発 - 予備調査による児童のふるさと知識 - 瀬畑 和延 松戸市立六実小学校 篠原 文陽児 東京学芸大学
2AJ-5 11:30	保健指導におけるマルチメディア教材の開発と評価 2-小学校 5 年学級活動「心の健康」の授業実践を通して - 長谷川 あけみ 松戸市立馬橋小学校 松野 成孝 松戸市教育委員会 篠原 文陽児 東京学芸大学

第2日 10月7日 午前
9:30~12:00

ワークショップ (205教室、人文棟2階)

2AW1	Collaborative Design 森 秀樹 CAMP (Children's Art Museum and Park) 向田 順子 CAMP (Children's Art Museum and Park) 北川 美宏 CAMP (Children's Art Museum and Park) 大田 留美子 learning designs 森石 峰一 帝塚山学院住吉情報センター 石川 佐世 甲南女子大学 平田 明子 甲南女子大学 逸見 絵里 甲南女子大学 森 津太子 甲南女子大学 上田 信行 甲南女子大学
------	--

昼 食
総 会 (大講義室)
12:50~13:20

第2日 10月7日 午後
13:20~14:50

シンポジウム2 「IT革命社会における学校教育」 (大講義室、人文棟1階)

コーディネータ 篠原 文陽児 (東京学芸大学)
登壇者

2PP2-1	学校教育とIT活用への道のり 篠原 文陽児 東京学芸大学
--------	---------------------------------

2PP2-2	マルチメディア技術の現状と将来 尾崎 秀夫 株式会社アスキー 教育企画グループ
2PP2-3	インターネット技術の現状と将来・パーソナルコースを中心に・ 佐伯 達也 株式会社ドコモ AOL コンテンツ部
2PP2-4	学校におけるハードウェアとソフトの整備状況 緒方 一郎 カテナ株式会社営業統括本部
2PP2-5	教育委員会の対応の現状 松野 成孝 松戸市教育委員会

第2日 10月7日 午後
15:00～17:00

課題研究3 「メディアリテラシーの意味と可能性」
(101教室、人文棟1階)

コーディネータ 小笠原 喜康 (日本大学)

2PK3-1	メディア研究の3次元 小笠原 喜康 日本大学
2PK3-2	マルチメディア制作から学ぶメディア・リテラシー・英国の学習センターの事例より・ 久保田 賢一 関西大学
2PK3-3	TV番組を利用したメディアリテラシー教育カリキュラムの開発 市谷 壮 日本放送協会 藤川 大祐 千葉大学 堀田 龍也 静岡大学 見城 武秀 成蹊大学
2PK3-4	メディアリテラシー番組「てれびキッズ探偵団」の教育効果 村野井 均 福井大学

課題研究4 「インターネットによる遠隔教育の現状と課題」
(大講義室、人文棟1階)

コーディネータ 岡部 昌樹 (金沢経済大学)

2PK4-1	エル・ネットの有効利用に関する実践的研究 岡部 昌樹 金沢経済大学 村井 万寿夫 石川県教育センター
2PK4-2	共同学習を目的としたエル・ネットの活用に関する研究 村井 万寿夫 石川県教育センター 岡部 昌樹 金沢経済大学
2PK4-4	ネット型遠隔授業における実践上の可能性と課題 井上 雅子 江戸川大学

研究発表者へのご案内

- 発表時間は30分(発表20分+質疑9分+交代1分)とします。
15分経過で1鈴、20分経過で2鈴、29分で3鈴の合図をします。
- 補足資料等のある方は、発表時間以前に会場係にお渡しください。係員が配布します。
発表取り消しおよび欠席の場合は大会開催以前になるべく早く大会事務局までご連絡ください。その際は、発表時間、発表順位の繰上げは行わず、質疑・討論・休息などに当てます。

座長へのお願い

- セッションの進行をお願いします。
・セッション毎にお二人の座長をお願いしていますので、当日ご相談の上、進行をお願いします。
・各会場には、時間経過を担当する1名のアルバイトがおります。
・発表時間を考えて、会場を移動される参加者が居られますので、できるだけ予定の時間通りに進行して下さるようお願いします。
・発表時間に余裕を取って、ゆったりと深まりのある議論をしていただくように計画いたしました。

発表時間等は以下ようになっております。

一般研究発表： 20分

質疑応答： 9分

交代： 1分(発表機器の準備のため)

振鈴は次のようにいたします。

第1鈴：15分(残り時間は5分です。おまとめください)

第2鈴：20分（発表終了、質疑に移っていただきます。）

第3鈴：29分（質疑を終えて、次の発表者の準備に移っていただきます。）

課題研究および、シンポジウムの場合は、座長の先生のご計画にお任せいたします。

2. 発表者に変更がありましたら、終了後、学会事務局(大会受付の近く)にご連絡ください。

大会参加予定者へのご案内

1. 受付

- (1) 受付場所 人文棟1階玄関ホール
- (2) 受付時刻 午前9時より(大会両日とも)
- (3) 大会参加費 正会員 5,000円(事前振込の場合。当日は、参加5,500円)
学生会員 3,000円(学部生、博士前期課程・修士課程在籍生のみ)
臨時会員 3,000円
- (4) 論文集代のみ 1冊 2,500円(送料は別途500円)
- (5) 懇親会費 6,000円
- (6) 年度会費 学会事務局から担当者が参ります。当日受付にてお支払いください。
- (7) 参加章 受付を済まされた方には参加章をお渡します。会期中は必ずお付けください。

2. 大会本部

人文棟2階国際交流室を本部とします。大会期間中の本部連絡は、大会事務局にお願いいたします。発表取り消しなど、緊急のご用件の際にご利用ください。会場での呼び出しは原則として、いたしません。伝言板を用意いたしますので、連絡・呼び出しなどにご利用ください。お済みになりましたら伝言用紙は直ちにおとりはずしてください。

学会事務局から

学会費納入、お振込みのお願い

本学会は、前納制をとっています。会計年度は、4月から翌年3月末日までです。

同封の依頼書にしたがって、至急、今年度の学会費をお振込みくださいますように、お願いいたします。

なお、過年度の未納分のある方につきましては、近日、まとめて請求させていただきます。

郵便振替口座番号 00130-4-103021

名 称 日本教育メディア学会

住所不明会員

下記の会員の連絡先住所が不明で、郵便物等が学会事務局に戻ってきます。

つきましては、下記のいずれの会員に関してでも、連絡先、所属先などご存知の方は、誠に恐れ入りますが、本通信末尾に記載されている学会事務局あて、ご連絡いただければ幸いです。

なお、連絡先住所等に関して変更のあった会員は、学会事務局あて、はがき、Eメール等でご連絡いただけますよう、お願い申し上げます。

相磯 栄一	青木 和彦	青木 あゆ子	赤木 匡一	大野 春見	岡田 雅樹	加藤 隆弘	門脇 岳彦
城戸 早苗	榊 正昭	榊原 貴久	坂本 英祐	重森 英幸	芝崎 順司	田口 明男	武田 紘一
辻田 有里	日合 光悦	正木 和彦	三橋 謙一郎	矢田 光宏	ラタンジオ	リリアン	

2002年度(平成14年度)第9回年次大会のご案内

期 日:2002年(平成14年)10月13日(日)、14日(月、振替休日)

会 場:〒225-8502 横浜市青葉区鉄町1614

桐蔭横浜大学

担当者:赤堀 正宜(桐蔭横浜大学教授)

日本教育メディア学会 事務局

〒184-8501

東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学教育学研究室内

電話/Fax 042-329-7344

学会ホームページ URL <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jaems/>

E-メール shijaems@u-gakugei.ac.jp

郵便振替口座 00130-4-103021